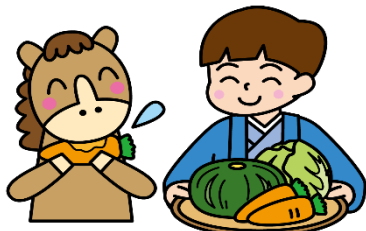




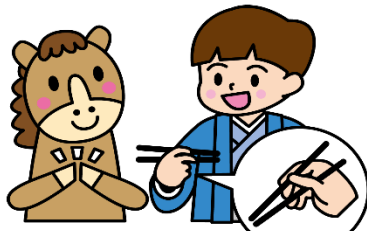
1月食育だより

上尾市立東町小学校
令和7年度1月号

今年（とし）はう（うま）ま（ま）年（ね）！



う（うま）ま（ま）のよう（よう）に野菜（やさい）を
たっぷり（た）食べ（た）よう（よう）！



箸（はし）をう（うま）ま（ま）く（く）使（つか）い（い）こ（こ）な（な）して
きれ（き）い（い）に（に）食（た）べ（べ）よう（よう）！



よく（よく）味（あじ）わ（わ）っ（っ）て（て）う（うま）ま（ま）味（み）
を（を）感（かん）じ（じ）よう（よう）！

1月11日は鏡開き



鏡（かがみ）も（も）ち（ち）を（を）小（こ）さ（さ）く（く）割（わ）っ（っ）て（て）お（お）汁（じ）粉（こな）な（な）ど（ど）に（に）入（い）れ（れ）、無（む）病（びょう）息（そく）災（さい）を（を）願（ねが）っ（っ）て（て）食（た）べ（べ）る（る）行（ぎょう）事（じ）で（で）す（す）。も（も）ち（ち）を（を）小（こ）さ（さ）く（く）す（す）る（る）の（の）に（に）、包（ほう）丁（ちよう）な（な）ど（ど）刃（や）物（ぶつ）を（を）使（つか）う（う）の（の）は（は）武（ぶ）士（し）の（の）「切（せ）つ（ぶく）腹（はら）」を（を）連（れん）想（そう）さ（さ）せ（せ）る（る）た（た）め（め）縁（えん）起（ぎ）が（が）悪（わる）い（い）と（と）さ（さ）れ（れ）、木（き）づ（づ）ち（ち）や（や）手（て）で（で）割（わ）り（り）ま（ま）す（す）。ま（ま）た（た）、「割（わ）る（る）」で（で）は（は）な（な）く（く）「開（ひら）く（く）」と（と）い（い）う（う）縁（えん）起（ぎ）の（の）良（よ）い（い）言（こと）ば（ば）が（が）使（つか）わ（わ）れ（れ）ま（ま）す（す）。

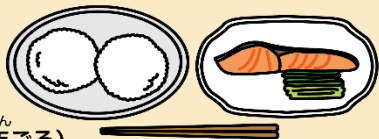


1/24～1/30 は
「全国学校給食週間」です

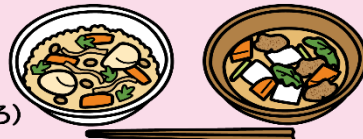
学校給食の始まり

明治22(1889)年、山形県の私立忠愛小学校で、貧しい子供たちへ食事を提供したのが始まりとされています。戦争が始まると中止されましたが、戦争後、子供たちの栄養不足を改善するために、外国からの援助で脱脂粉乳を溶かしたミルクと味噌汁の給食が再開されました。その後、揚げパンや牛乳、ソフト麺などが登場しました。

おにぎり
焼き魚
漬物
(明治22年ごろ)



五色ごはん
栄養みそ汁
(大正12年ごろ)



学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子供たちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考へて健康な食生活を送ることができるように、学校給食は「教材」としての役割も担っています。給食の歴史を感じながらいただきます。



3学期は1/9(金)から給食が始まります。給食セットを持ってきました。

《献立》・こぎつねずし・牛乳・白玉雑煮

